

自己資本の構成に関する開示事項(平成28年6月末)

1. 連結自己資本比率

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	当四半期末	経過措置による 不算入額	前四半期末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	168,821		167,073	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	43,901		43,901	
2	うち、利益剰余金の額	128,501		127,458	
1c	うち、自己株式の額(Δ)	3,581		3,592	
26	うち、社外流出予定額(Δ)	-		692	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	65		76	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	30,896	20,597	34,458	22,972
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	-		-	
	経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	989		969	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	989		969	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	200,772		202,578	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	775	516	837	558
8	うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	-	-	-	-
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	775	516	837	558
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	0	0	0	0
12	適格引当金不足額	-	-	-	-
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
15	退職給付に係る資産の額	6,217	4,144	6,095	4,063
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されているものを除く。)の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1資本不足額	-		-	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	6,992		6,933	
普通株式等Tier1資本					
29	普通株式等Tier1資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	193,780		195,645	

その他Tier1資本に係る基礎項目					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-	-	-
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	-	-
34-35	その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	1,458		1,457	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-	-
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	-	-
35	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	-	-	-
	経過措置によりその他Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	-	-
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	1,458		1,457	
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-	-	-	-
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	-	-
42	Tier2資本不足額	-	-	-	-
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	-	-	-	-
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (へ)	1,458		1,457	
Tier1資本					
45	Tier1資本の額((ハ)+(へ)) (ト)	195,239		197,102	
Tier2資本に係る基礎項目					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	-	-	-
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	-	-
48-49	Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	275		276	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-	-
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	-	-	-	-
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-	-	-	-
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	7,595		7,466	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	7,595		7,466	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	-	-	-	-
	経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	13,310		14,723	
	うち、その他の包括利益累計額に係る経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	13,310		14,723	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	21,181		22,466	
Tier2資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	-	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-	-	-
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	-	-	-	-
	経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	-	-
	うち、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額に係る経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額	-	-	-	-
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	-	-	-	-
Tier2資本					
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	21,181		22,466	
総自己資本					
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	216,421		219,568	

リスク・アセット					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	4,661		4,622	
	うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のもの。)の額に係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	516		558	
	うち、退職給付に係る資産の額に係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	4,144		4,063	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	1,747,602		1,752,163	
連結自己資本比率					
61	連結普通株式等Tier1比率((ハ)／(ヲ))	11.08%		11.16%	
62	連結Tier1比率((ト)／(ヲ))	11.17%		11.24%	
63	連結総自己資本比率((ル)／(ヲ))	12.38%		12.53%	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	16,691		18,930	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	11		11	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額	7,595		7,466	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	20,877		20,935	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	-		-	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	-		-	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	-		-	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	

2. 単体自己資本比率

(単位:百万円、%)

国際株式の 該当番号	項目	当四半期末	経過措置による 不算入額	前四半期末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	163,522		161,879	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	43,736		43,736	
2	うち、利益剰余金の額	123,367		122,425	
1c	うち、自己株式の額(△)	3,581		3,592	
26	うち、社外流出予定額(△)	-		689	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	65		76	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	30,681	20,454	34,202	22,801
	経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-	
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	194,270		196,158	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目					
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	693	462	747	498
8	うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	693	462	747	498
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-	-	-
11	繰延ヘッジ損益の額	0	0	0	0
12	適格引当金不足額	-	-	-	-
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
15	前払年金費用の額	5,764	3,843	5,601	3,734
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されているものを除く。)の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1資本不足額	-		-	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	6,457		6,349	
普通株式等Tier1資本					
29	普通株式等Tier1資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	187,812		189,809	

その他Tier1資本に係る基礎項目						
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		-	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-		-	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-		
	経過措置によりその他Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	-		-		
その他Tier1資本に係る調整項目						
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	-		-		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		-		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		-		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	-		-		
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-		
42	Tier2資本不足額	-		-		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	-		-		
その他Tier1資本						
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (ヘ)	-		-		
Tier1資本						
45	Tier1資本の額((イ)+(ヘ)) (ト)	187,812		189,809		
Tier2資本に係る基礎項目						
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	-		-	
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-		-	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-		
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	7,116		6,996		
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額	7,116		6,996		
50b	うち、適格引当金Tier2算入額	-		-		
	経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	13,306		14,718		
	うち、評価・換算差額等に係る経過措置によりTier2資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	13,306		14,718		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	20,422		21,715		
Tier2資本に係る調整項目						
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	-		-		
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段の額	-		-		
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段の額	-		-		
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	-		-		
	経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-		
	うち、他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額に係る経過措置によりTier2資本に係る調整項目の額に算入されるものの額	-		-		
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	-		-		
Tier2資本						
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	20,422		21,715		
総自己資本						
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	208,234		211,524		

リスク・アセット					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	4,305		4,232	
	うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のもの。)の額に係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	462		498	
	うち、前払年金費用の額に係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	3,843		3,734	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	1,706,116		1,710,792	
自己資本比率					
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	11.00%		11.09%	
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	11.00%		11.09%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	12.20%		12.36%	
調整項目に係る参考事項					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	16,647		18,886	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	-		-	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項					
76	一般貸倒引当金の額	7,116		6,996	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	20,433		20,492	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	-		-	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項					
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	-		-	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	-		-	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	